

古くなった薬には要注意!



患者様から、

Q. [以前にお医者さんに頂いた薬が余っています。その時と症状が同じなので残っている薬をまた飲んで良いのでしょうか?]



という質問をよく受けますがどう思われますか?

**A. 答えはNOです。
飲まないでいただきたいのです。**

理由は、

1. 症状が同じと思われても、身体は大変複雑ですので必ずしも当たっているとは限りません。より適切な薬があるかもしれません。
2. 薬は化学物質であるため、保管場所の光、温度、湿気などによって分解していくものです。2ヶ月も3ヶ月も前の薬を取り出して飲むことは非常に危険です。普通、薬をお渡しする期間が薬の有効期間といわれています。もったいないなどと思わずに、再び身体の具合が悪くなった時は新たに診察を受けて薬を処方してもらいましょう。

お願い

- ・ 薬は薬袋に書かれている投与期間で飲んでください。
- ・ 薬は直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管して下さい。
- ・ 通常の部屋の温度で良いのですが、特に温度規制のあるもの(坐薬、インスリン製剤など)は、凍らせないように注意して冷所や冷蔵庫に保管して下さい。